

委員会での審査

9月13日～16日に各常任委員会が開催され、付託した議案等を審査しました。
(紙面の都合上、議案質疑とも一部を掲載)

総務

八街市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例の制定

問 公の施設の管理に民間事業者が参入することによって具体的にどのようなメリットがあるのか伺う。

答 2つメリットがあると考えられます。1つ目は、施設の管理に要する人件費や物件費などの経費を縮減することが期待され、民間事業者の経営努力により、市が直営で管理する場合に要する経費と比較して、市が指定管理者に支払う管理経費が低くなることを考え

られます。2つ目は、利用者の満足度を上げて、より多くの利用者を確保しようとする民間経営の発想を取り入れることで、利用者に対するサービス向上が期待されます。

平成17年度八街市一般会計補正予算

一般会計補正予算

問 ふれあいバスを2台更新とのことですが、バスを当初導入したとき、コース別に色分けしたり、生徒児童等々にデザインを考えていただきましたが、今回の2台には、バスのデザイン等々について生徒児童等々からお知恵をお借りする予定はあるのか。また、バスにバリアフリー等の考慮はされているのか。

答 当初の時は、新たに循環バスを運行するというところもあり、みなさんに広く知っていただくという考え方で、コースカラーを設定するとともに、デザインを中学生から募集しました。運行を開始して、この9月で丸6年を迎えることになり、市民の皆さんにもすつきりおなじみになったという点と、デザインはシートで作成して、車体に張



問 何社が入札に参加して落札率はいくつか。また、この入札についてはどういう状況であり、落札率が高い場合、入札のやり直しなど考えられないか。

答 一般競争入札で行い、参加者は2社、落札率は98・9%でした。この入札の資格要件は、きついものではなく、具体的には、県内に本・支店・営業所がある会社、また、過去10年間に公共機関に一回の契約においてパソコン20台以上の納入実績があった、ランの構築実績がある会社、平成17、18年度八街市建設工事等指名競争入札参加資格適格者名簿に登録されているなどで、特に厳しい要件を設定したわけではありませんでした。本市において一番、透明性・競争性が高められる郵便入札によって行われ、入札も適切に行われているので、やり直し等は考えていません。

教育民生

八街市立小学校

コンピュータの購入

平成17年度八街市一般会計補正予算
問 児童扶養手当支給費で

決算審査特別委員会を設置

平成16年度八街市一般会計、特別会計(国民健康保険・老人保健・介護保険・学校給食センター事業・下水道事業)及び水道事業会計の各会計決算を審査するため決算審査特別委員会を設置し、10月4日から6日まで3日間に行われ開催しました。
なお、平成16年度各決算を審査した委員は、次のとおりです。

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 北村 新司 |
| 副委員長 | 川上 雄次 |
| 委員 | 押尾 巖 |
| " | 会嶋 誠治 |
| " | 伊藤 高明 |
| " | 右山 正美 |
| " | 山本 義一 |
| " | 林 政男 |

決算審査特別委員会は、議会在が決定した予算が適正に執行されたかどうか審査するとともに、各種資料に基づいてその行政効果などを評価するために設置される委員会です。

